

令和6年度前期分授業料免除等申請書類送付書

(入学者) 富山大学受験番号

(在学者) 富山大学学籍番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

授業料免除等申請は、この「令和6年度前期分授業料免除等申請書類送付書」に学籍番号（入学者は受験番号）及び提出書類の確認欄に✓を記入し、この送付書と授業料免除関係書類等をクリップ等でとめ、角形2号の封筒に入れて提出すること。

		授業料免除等申請書類の種類	依頼先	確認欄
全申請者が提出	授業料免除願		/	
	家庭調書			
	アルバイト・奨学金状況調		アルバイト先	
	本人の所得課税証明書又は非課税証明書（コピー不可）		市区役所又は町村役場	
日本人学生の申請者	同居別居を問わず、申請者（学生）と生計を一にする世帯全員（就学者を除く）の所得課税証明書又は非課税証明書（コピー不可）※主婦、高齢者、無職者等も必要 令和4年1月から12月までの収入金額・控除額・税額が明記されているもの （所得がない場合は0円と記載されているもの）		市区役所又は町村役場	
	外国人留学生の申請者	授業料免除申請にかかる事情説明書		指導教員
同居の家族の所得課税証明書又は非課税証明書（コピー不可）		市区役所又は町村役場		
申請者と同居の家族		・アルバイト状況調（私費外国人留学生家族用） ・源泉徴収票の写（令和5年分）	アルバイト先	
申請者が返済の必要のない奨学金を受けている場合	令和5年度 給付型奨学金受給者	・決定通知書の写（返済の必要のない奨学金の給付月額、期間がわかるもの）	奨学金交付機関等	
給与受給者 （パート・アルバイト含む）	令和5年1月1日以前から継続して勤務している場合	・源泉徴収票の写（令和5年分） ※複数の勤務先がある場合は、すべて提出すること	勤務先等	
	令和5年1月2日以降に就職した場合	・源泉徴収票の写（令和5年分） ・給与支払（見込）証明書（家族用）		
	令和5年1月1日以降に退職し、無職の場合	・源泉徴収票の写（令和5年分） ・前職の退職金等に関する申立書 ・退職所得の源泉徴収票（退職金がある場合） ・無職申出書		
	令和5年1月1日以降に退職し、転職（再就職）した場合	・源泉徴収票の写（令和5年分）※前職と現職の両方 ・給与支払（見込）証明書（家族用） ・前職の退職金等に関する申立書 ・退職所得の源泉徴収票（退職金がある場合）		
年金等受給者	公的年金受給者 （国民、厚生、共済、恩給）	・源泉徴収票の写（令和5年分）又は ・最新振込金額がわかる通知書（写）	日本年金機構等	
	遺族・障害年金受給者	・最新の改定通知書又は振込通知書の写		
生活保護費等受給者	・保護決定（変更）通知の写			
諸手当・給付金等受給者	児童手当受給者	・支給通知書又は受給金額がわかる証明書（写） （最新の金額がわかるもの）	市区役所又は町村役場	
	児童扶養手当 特別児童扶養手当受給者			
	失業給付金等受給者	・雇用保険受給資格者証の写	ハローワーク	
	育児休業給付金受給者	・支給通知書又は受給金額がわかる証明書（写） （最新の金額がわかるもの）	勤務先等	
	傷病手当金	・傷病手当金振込通知書（受給分すべて）	健康保険組合等	
給与以外の所得受給者 ・事業（営業等、農業） ・利子 ・配当 ・不動産 ・雑所得 ※個人年金、シルバー人材センターからの支給等 ・譲渡所得等	確定申告の申告者	・令和5年分 確定申告書控の第一表、二表、三表（ある場合のみ）及び添付書類の写（記載内容に別紙のとおりと記載がある場合は別紙も提出）	税務署	
	市民税・都道府県民税の申告者	・令和6年度 市民税・都道府県民税申告書の写	市区役所又は町村役場	
	臨時所得がある者	・生命・損害保険等の一時金、保険の満期金等の支払日及び金額がわかる書類（支払を受けた金額、支払年月日、払込済み保険料が記載されたもの）	保険会社等	
	養育費、親戚等からの援助がある者	・申立書（A4サイズ）を作成	/	
	その他			

※表面から続く

授業料免除等申請書類の種類			依頼先	確認欄
無職者のいる世帯 (就学者を除く)	15歳以上で無職の者	・無職申出書(原則無職の者本人が記入) ※専業主婦(夫)・予備校生含む		
母子・父子世帯	控除の有無に関係なく 母子・父子世帯全員	・母子・父子世帯確認書		
障害者のいる世帯	障害者全員	・障害者手帳の写(障害の級別、氏名の記載した部分)	都道府県等	
長期療養者のいる世帯 (申請時において6ヶ月以上の療養期間が対象。ただし、現在、療養を終えたものは除く)	病気等の療養者、 要介護認定・要支援認定者	・長期療養者にかかる控除申請書 ※提出が無い場合、控除しません。		
		医療機関等への支払 ・6ヶ月以上の療養が確認できる医師の診断書(コピー不可) ・最近6ヶ月分の医療費の領収書の写	病院等	
	介護サービス等の事業提供者等への支払 ・介護サービス計画(ケアプラン)の写 ・最近6ヶ月分の介護サービスに経常的に支出した自己負担額の領収書の写(食事代、雑費等を除く)	介護支援事業者等 介護サービスの事業提供者等		
	高額療養費、保険等の補填がある者	高額療養費、保険などで補填された金額がわかる書類	市区町村等	
主たる家計支持者が別居している世帯	別居による特別な支出がある者	・主たる家計支持者別居にかかる控除申請書 ※提出が無い場合、控除しません。		
		・最近6ヶ月分の住居費、光熱水費等の領収書の写 ・家計支持者の住民票 マイナンバーの記載のないもの ・勤務先の辞令(写)等 別居を強いられている理由のわかる書類	都道府県等 その他保管中のもの	
風水害等により被災した世帯	該当者全員	・り災(被災)証明書	市区町村・消防署	
	被害額	・領収書、請求書等	業者等	
	保険等で補填	・支払証明書	保険会社等	
	確定申告の申告者	・確定申告書A又はBのそれぞれ第一表と第二表の控除の写	税務署申告書類の写	

令和6年度における在学・在籍の証明が必要なため、4月17日(水)までに提出する書類

該当者のみ提出	高校生以上の就学者がいる場合 ※専修学校生を含む ※申請者(本人)分は不要	国立学校在学者	・在学状況等証明書 発行日が4月1日以降の証明書を提出すること	所属の国立学校
		公・私立学校在学者	・在学証明書【所属の公・私立学校指定の様式】 発行日が4月1日以降の証明書を提出すること	所属の公・私立学校
	4月に就職する者		・給与支払(見込)証明書(家族用)【本学の様式】	勤務先
	兄弟姉妹等で令和5年1月以降に別居独立した人がいる場合		・健康保険証(両面の写) ・住民票(コピー不可) ※家族と別の住所であることが確認できること	最新のもの 市区役所又は町村役場

※上記以外にも必要に応じて、書類の提出を求める場合があります。

授業料の口座振替手続状況 ※該当する□に✓をつけること。

- 【在学者】 既に授業料の預金口座振替依頼書(大学提出用)を大学に提出済みである。
 金融機関での手続きを完了し、今回、授業料の預金口座振替依頼書(大学提出用)を申請書類に同封する。
- 【入学者】 金融機関での手続きを完了し、新入生オリエンテーションで授業料の預金口座振替依頼書(大学提出用)を提出する。

(3号様式)

令和 6 年 4 月 1 日

富 山 大 学 長 殿

本	平成 令和		年		月入学			
	学 部 研究科 学 環 教育部		学 科 専 攻 プログラム					
	学籍番号							
人	住所(〒 -) (下宿等)							
	フリガナ 氏名 (自署)							
学 資 負 担 者	住所(〒 -)							
	フリガナ 氏名 (自署)							
	本人との続柄							

授 業 料 免 除 願

下記により令和6年度前期分授業料の免除を受けたいので、
学資負担者連署の上お願いします。

記

I 金 円也

II 理 由 (具 体 的 か つ 詳 細 に 記 入 す る こ と)

家庭調書

令和6年4月1日現在

※申請者（学生）本人が家計の状況をよく理解した上で、太枠の中を記入すること。

① 所属 学部 研究科 / 学環 教育部 学科(課程) 専攻 プログラム 学籍番号
② 氏名 フリガナ 通学区分 自宅・自宅外
③ 住所等 本人住所等 (〒 -) TEL () e-mail 学資負担者 連絡先 (〒 -) TEL ()

大学認定(記入)欄
世帯人員 人
独立生計者 有・無
生活保護世帯 有・無
非課税世帯 有・無
ひとり親 有・無
多子世帯 有・無
Jasso給付 有・無
区分 I・II・III・外・旧

所得に関する事項

Table with columns: 続柄, 氏名, 年齢, 職業, 勤務先等, 所得種別, 就職年月 (R5.1.1以前, R5.1.2以降), 給与収入 (年額), 給与以外の所得 (年額), 給与収入 (年額), 給与以外の所得 (年額). Includes rows for ④ 本人 and ⑤ 家族及び所得.

Table for ⑦ 別居者に印. Columns: 続柄, 氏名, 年齢, 在学学校名, 学年, 通学区分, 国立学校就学者のみ記入 (前年度免除結果, 授業料), 申請者の配偶者に所得がある場合のみ記入 (勤務先名, 給与収入, 給与以外の所得), 就学者控除.

⑧ 臨時所得 氏名() 本人との続柄() 支払金額() 千円 算入する 算入しない
⑨ 生活保護世帯 生活保護費支給証に記載の被保護者氏名() 世帯人員() 名 千円
⑩ 主たる家計支持者無職・失業 無職・失業の年月() 年 月 日 無職・失業の理由() 生活費の出所()

特別控除に関する事項

⑪ 母子・父子世帯 □生別(平成・令和 年 月) □死別(平成・令和 年 月) (該当する□に✓をつけること。) 該当・非該当
⑫ 障害者 氏名() 本人との続柄() □心身障害 □原爆被爆 人
⑬ 長期療養者 氏名() 本人との続柄() 療養期間() 年 月~ 療養費 千円
⑭ 家計支持者別居 単身赴任等期間() 年 月~ 特別に支出している経費 千円
⑮ 風水害等の災害 災害の内容() 年 月被災) 被害額 千円

この書類は申請者全員が提出しなければなりません。

アルバイト・奨学金状況調

学部・研究科・教育部名	学年	学 籍 番 号					
学 部 研究科/学環 教育部							

令和 年 月 日

学生氏名 _____

該当する□に✓をつけること。

1. アルバイト

アルバイトの状況 <input type="checkbox"/> アルバイトをしている <input type="checkbox"/> 令和5年1月1日以前に開始→令和5年分給与所得の源泉徴収票(写)を添付すること。 <input type="checkbox"/> 令和5年1月2日以降に開始→下記にアルバイト先で証明を受けること。 <input type="checkbox"/> 富山大学でTAまたはRAを実施している→アルバイト先の証明は不要。 <input type="checkbox"/> アルバイトをしていない
--

※アルバイト先の証明（複数箇所のアルバイト先で証明を受ける場合は、この用紙をコピーすること。）

期間 始期	年 月～	
支給平均月額 (最近3ヶ月の平均月額)	円×12ヶ月＝年間支給(見込)額	円
アルバイトの期間及び金額について証明します。		
住所		令和 年 月 日
社名	証明担当者	Ⓔ
TEL ()		

2. 令和5年4月以降における奨学金の状況（貸与・給与を問わず、すべての奨学金について記入。）

<input type="checkbox"/> 奨学金を受給している	区分	奨学金の名称	金額(1ヶ月)	始 期	終 期
返済しなくてもよい奨学金のみ裏面に受給額のわかる通知等を添付し、年額を家庭調書に記入。	<input type="checkbox"/> 貸与 <input type="checkbox"/> 給与	独立行政法人 日本学生支援機構	円	年 月	年 月
	<input type="checkbox"/> 貸与 <input type="checkbox"/> 給与	独立行政法人 日本学生支援機構	円	年 月	年 月
	<input type="checkbox"/> 貸与 <input type="checkbox"/> 給与		円	年 月	年 月
		(留学生のみ記入) 富山県国際交流 ・ 学習奨励費	円	年 月	年 月
<input type="checkbox"/> 奨学金を申請中			円	年 月	年 月
<input type="checkbox"/> 奨学金を現在受給も申請もしていない（理由 _____）					

3. 本人の1ヶ月分の生活費(見込み) 必ず記入すること。

収 入		支 出	
家庭からの給付・送金	円	食 費	円
預貯金等の取り崩し	円	住居費	円
アルバイト	円	交通費	円
奨学金 ()	円	学用品	円
奨学金 ()	円	書籍代	円
その他 ()	円	その他 ()	円
合 計	円	合 計	円

※収入合計と支出合計は金額が一致するよう記入。自宅通学の場合も記入必要。

令和6年度前期分授業料免除申請にかかる事情説明書（私費外国人留学生用）

平成 令和	年度入学	フリガナ	
	学部 研究科/学環 教育部	学科 専攻 プログラム	アルファベット
	学籍番号		氏名
			生年月日
国 地 域		本人住所 〒	—
		TEL	（ ）
		携帯	— —
令和5年1月1日時点で、日本に入国していましたか。 （一時帰国は除く）		はい いいえ （いずれかを○で囲んでください）	
本国家族からの送金が困難な事情や日本へ入国時と現在で状況がどのように変わってきているかを具体的に記入してください。 免除願と別の内容で			
所見・ 推薦書	学力基準である標準修得単位数（申請する際に修得しておかなければならない単位数）を満たしていることを確認しましたので、以下のとおり推薦します。		
	学業への取り組み態度、人物評価、家計状況等を記入してください。		
所属学部等		職名	教員氏名
			⑩